

○福山駅前再生に向けたR i M再生の方針

2020年3月

(再生の視点)

- ① スピード再生
- ② 最小のコストによるにぎわいの創出
- ③ 福山の未来を育てる場

「新しい民間事業者のチャレンジの場」

- ④ 段階的な再生

「1階の活用状況を見極め、フロアの更なる活用を検討」

- ⑤ 市民の意見を聴き、議論が見える化

【参考】三之丸町周辺エリアビジョン（福山駅周辺デザイン計画）

2020年3月

・職住混在のスマートでクリエイティブなオフィス街



エフピコRiM外観



公開空地を活用したイベントの様子

2階、3階の活用に向けて

○ 1 階の活用状況

	2022年10月～2023年3月	2023年10月～2024年3月	
・ イベント集客数	26,410人	61,248人	約2.3倍 ↗
・ イベント開催数	78回	219回	約2.8倍 ↗
・ レンタルスペース 利用者数	2,664人	4,057人	約1.5倍 ↗

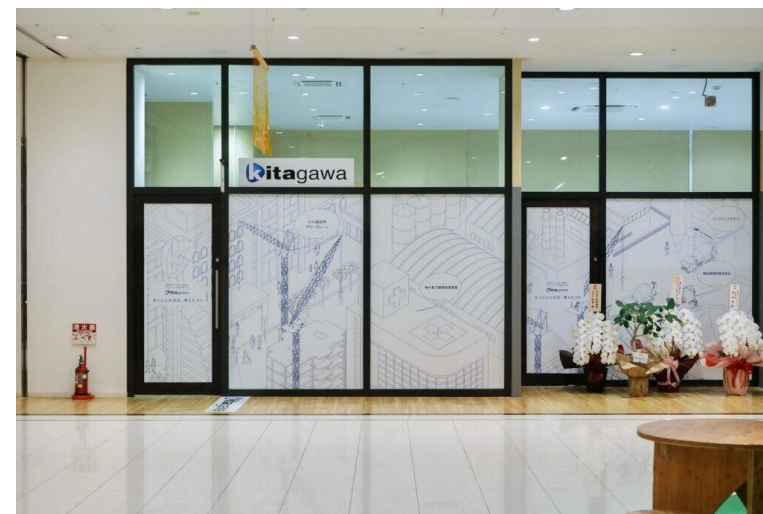
⇒利用が増えている

- ・ オフィス（23区画） **すべて入居済み**
⇒新たに入居を望む声がある

2 階、3 階の活用の検討



イベントの様子



オフィス区画の様子

○企業の意見

- ・ 駅周辺に立地しており、アクセスが良い
- ・ 1階部分に若者を惹きつけている魅力がある
- ・ 大きなフロア面積は貴重

- 
- ・ 新たなビジネスチャンス
 - ・ 人材の確保 などを期待



コワーキングスペースの様子



イベントの様子

活用可能性の検討

- ・ 排煙設備、昇降機、受変電設備などの改修費を算出中

- ・ 国の交付金制度の活用を検討

- ・ 改修費や不動産鑑定評価を踏まえた賃料を算出

- ・ 過大な投資とならないよう、支出（改修費等）と収入（賃料等）とのバランスを考慮

- ・ 1階と連携して、若者や女性が魅力を感じ、活躍できる場所にしていく

2025年(令和7年)8月までに活用の方向性を示す



2階の様子



3階の様子